

令和6年度

「市長が訪問します

「市政に対するご意見をお聞かせください」

結果報告書

1. 開催日時 令和6年9月30日（月）
午前10時～11時30分
2. 開催場所 石浦公民館
3. 参加者 山王まちづくり協議会ワイワイサロン参加者
NPO 法人飛騨高山わらべうたの会会員など
23名



【テーマ】防災に関する勉強会 ～防災クッキング～

山王まちづくり協議会が主催のワイワイサロン参加者およびNPO法人飛騨高山わらべうたの会会員と、地域の防災についての意見交換と防災クッキングを行った

■山王まちづくり協議会ワイワイサロン

・山王地区の多世代交流を目的としており、子育て中などの若い世代の方が高齢者世代とつながりコミュニティをつくることで、子育てだけでなく災害や防犯の面でも助け合える地域づくりを目指している。

■防災クッキング（ビニール袋だけの炊飯）

- ・災害時でも温かい食事ができるよう「かんたん便利なパッククッキング」に挑戦。
- ・ビニール袋を使うことで、1つの鍋で同時にいろんな調理ができ、アレルギーにも対応できる。洗い物が少なく水が節約でき、災害時に適している。
- ・炊飯器で炊いたご飯と変わりなく、つやと食べ応えのあるご飯ができ上がった。



■座談会

- ・防災クッキングの炊飯待機中に、地域の防災について座談会を行った。
- ・ハザードマップを見ながら、災害が起きた想定で避難場所までの避難経路などをシュミレーション。水害、地震など起きる災害によって被災状況が違うことを想定し、普段から危険箇所などを確認し、自助の意識を高めることが大切である。
- ・まちづくり協議会単位などで地区防災計画を作成する必要性があり、作成することで地域のことを知るきっかけにもなる。
- ・災害時の側溝や農業用水の危険性を共有したり、町内などで周知したりすることの重要性について。
- ・結ネットの活用や、普段からの声の掛け合いが自助・共助につながっていく。

■市長からの感想等

- ・世代間の交流の場があることで、災害時などに助け合える関係性は理想である。今後もこのような取り組みを続けてほしい。
- ・初めて防災クッキングをしたが、とてもおいしくいただいた。限られた材料と道具、少しの手間で調理でき大変参考になった。